課題 組み込み関数(正規表現)

フォルダ名 : Q09 ファイル名 : index.php

配布した index.phpをもとに、次ページの演習を行いなさい。

index.php

```
<!DOCTYPE html>
<html>
<?php
$student = [["KBCit1-01","山田"],["KBCit1-02","鈴木"],["KBCit1-03","北村"],
["KBCit2-01","和田"],["KBCit2-02","橋本"],["KBCit2-03","本田"],
["KBCit3-01","河野"],["KBCit3-02","佐藤"],["KBCit3-03","土居"],
["KBCgc1-01","松田"],["KBCgc2-02","三井"],["KBCgc3-03","渡辺"],
["KTBit1-01","川田"],["KTBit2-02","杉本"],["KTBit3-03","吉田"],
["KBCxxx1-01","エラー1"],["KBCit9-02","エラー2"],["KBCit3-x3","エラー3"],
["123it1-01","エラー4"],["KTBitx-92","エラー5"],["KTBit303","エラー6"],
];
?>
<head>
   <meta charset="UTF-8" />
   <title>正規表現</title>
</head>
<body>
   <h1>正規表現</h1>
</body>
</html>
```

学生コードの説明

KBCit1-01

```
学校名… KBC 又は KTB(アルファベット3 文字)学科名… it 又は gc(アルファベット2 文字)学年… 1、2、3(数字1 桁)出席番号… 01~30(数字2 桁)
```

あらかじめ用意されている配列\$student をもとに、以下の実行結果になるように正規表現を利用して配列を検索し、結果を表示しなさい。

実行結果

正規表現
●KBCのITエンジニア科2年
和田、橋本、本田、
● KBCの学生
山田、鈴木、北村、和田、橋本、本田、河野、佐藤、土居、松田、三井、渡辺、
●2年生
和田、橋本、本田、三井、杉本、
●出席番号3番
北村、本田、土居、渡辺、吉田、
●エラーデータ
エラー1、エラー2、エラー3、エラー4、エラー5、エラー6、

で囲まれた部分が変数の値によって変化する箇所

●携帯電話番号チェックの正規表現

070-1234-5678

080-1234-5678

090-1234-5678

^0[789]0-[0-9]{4}-[0-9]{4}\$

- $\bigcirc{1}$

①0から始まり、7か8か9が続いて、0-が現れる

- ②0から9の数字が4桁続き、0-が現れる
- (3)0から9の数字が4桁続いて終わり
- ●郵便番号チェックの正規表現 790-0019
- ^[0-9]{3}-[0-9]{4}\$
- \bigcirc
- 2

①0から9の数字が4桁続くから始まり、一が現れる

- ②0から9の数字が3桁続いて終わり
- ●jpg ファイルチェックの正規表現 xxx123.jpg xxx123.jpeg

 $\.jpg$|\.jpeg$$

.jpg で終わる または .jpeg で終わる

◆正規表現チェッカー

http://okumocchi.jp/php/re.php

●ヒント

foreach 文を利用した 2 次元配列の参照

```
$ary = [[ "001", "honda" ], [ "002", "suzuki" ], [ "003", "toyota" ],

foreach($ary as $row){
    print $row[0] . " ";
    print $row[1] . "<br>;
}
```

実行結果

```
001 honda
002 suzuki
003 toyota
```

for 文を利用した 2 次元配列の参照

```
$ary = [[ "001", "honda" ], [ "002", "suzuki" ], [ "003", "toyota" ],

for($i = 0; $i < count($ary); $i++){
    print $ary[$i][0] . " ";
    print $ary[$i][1] . "<br>}
}
```

実行結果

```
001 honda
002 suzuki
003 toyota
```